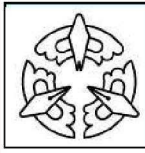


学校教育目標
自らを律し、社会的に
自立し、健全な市民生活
を送るための力の育成



中央中だより

第15号
平成23年12月21日
尼崎市立中央中学校

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

新しい生徒会執行部役員決定!

12月9日(金)午後、生徒会役員選挙が行われました。前半の生徒総会では、この一年間の活動報告を今の執行部役員が行い、最後に生徒全員に協力の感謝を述べました。それぞれがたいへんよくがんばり、みんなへのお礼で締めくくる姿は、実にさわやかでした。本当に一年間よくがんばりました。お疲れ様でした。

新しい執行部役員を紹介します。

朝の選挙運動



- | | |
|-------|-------------|
| 生徒会長 | 島 悒鳳 2年 2組 |
| 副会長 | 本瀬暢冒 2年 2組 |
| 書記 | 中田麻紀帆 2年 2組 |
| 風紀委員長 | 御手洗元気 2年 2組 |
| 美化委員長 | 浅井隼人 2年 2組 |
| 図書委員長 | 刃劬沫沸沮 2年 2組 |
| 文化委員長 | 巻信 陸 2年 2組 |
| 体育委員長 | 吉岡雅駿 2年 2組 |
| 保健委員長 | 今泉智瑛 2年 2組 |
| 放送委員長 | 藤屋皓一 2年 2組 |
| 緑化委員長 | 田口呂美 2年 2組 |

立ち会い演説会



以上の11名が1月からの一年間、生徒の「自治活動」の中心になって動いてくれます。ただ、執行部役員は「先生のお手伝い」でも「みんなの雑用係」でもありません。執行部役員はみんなの代表であり、みんなを動かすリーダーです。

学校というのは、先生からの指示や命令があつて動いていくものですが、それだけでは「本物の力」は育ちません。人に動かされるだけでなく、自分自身で考えて、判断して、いい方向に動く部分が大切なのです。その力を育てるのが、生徒会活動、つまり「自治活動」なのです。その意味で、新しい執行部役員に期待します。

親子ふれあい凧づくり

12月10日(土)、体育館で、校区の幼稚園児、小学生、そして本校のバドミントン部・剣道部員たちが、親子凧づくりに参加しました。当日は、姫路から「日本の凧の会」播州支部の3人の先生が教えに来てくださいました。一度うるさくてしかられましたが、本当に手取り足取り丁寧に教えてくださり、最後には小さい子どもまで全員の凧が風になびいて、飛びました。

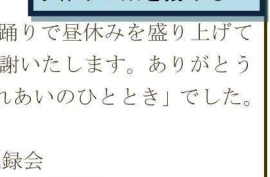


吹奏楽部の演奏と踊り



講師の先生はもちろん、朝早くから「豚汁」を作ってくださいましたPTAの方々、また、演奏と踊りで昼休みを盛り上げてくれた吹奏楽部には、心から感謝いたします。ありがとうございました。すばらしい「ふれあいのひととき」でした。

手作りの凧を揚げる



がんばった生徒たち

- | | |
|-------------|------------------------|
| 水泳部 | 阪神中学校校室内水泳記録会 |
| 栗波詩徳(2-1) | 女子400M自由形 第3位 |
| 赤松宏哉(2-2) | 男子400M自由形 第3位 |
| 山本・赤松・羽場・福谷 | 男子400Mリレー 第3位 |
| 女子ソフトテニス部 | 東田・浦川組 阪神選抜 第3位 |

被災地支援のなまのことば

尼崎市北消防署 関山敬一さんのお話

12月5日(月)の午後、全生徒が、緊急消防援助隊として東日本の被災地に1週間行ってこられた、北消防署救急救命隊長の関山さんのお話を聞きました。



実に、切実な体験談でした。現地での被災者の苦しみに共感し、一生懸命に捜索活動をされる消防署員の方々。生の写真を見ながら、関山さんの生の声を聞かせていただきました。震災から学んだこと、救援・支援活動から学んだことなどを聞き、「災害の怖さ」「助け合うことの大切さ」「緊急時の心構え」など、改めて心に刻み込まれました。

印象的だったのは、多くの犠牲者が出た大津波の中で、釜石市の小中学生のほとんどが生き延びたこと。昔からの「いのちてんでんこ」=津波が来たらばらばらでもいいからとにかく逃げろの教訓がそれです。俗に「釜石の奇跡」と呼ばれますが、この教訓だけでなく、彼らは普段から真剣に「避難訓練」を積んでいたそうです。いざというときに命を守る…それは自分の日頃の心構えがカギを握ります。ぜひ、私たちも見習いたいものです。

3学期始業式は1月10日(火)。8:25までに登校です。生活リズムを大切に。